

# 羽根井小だより



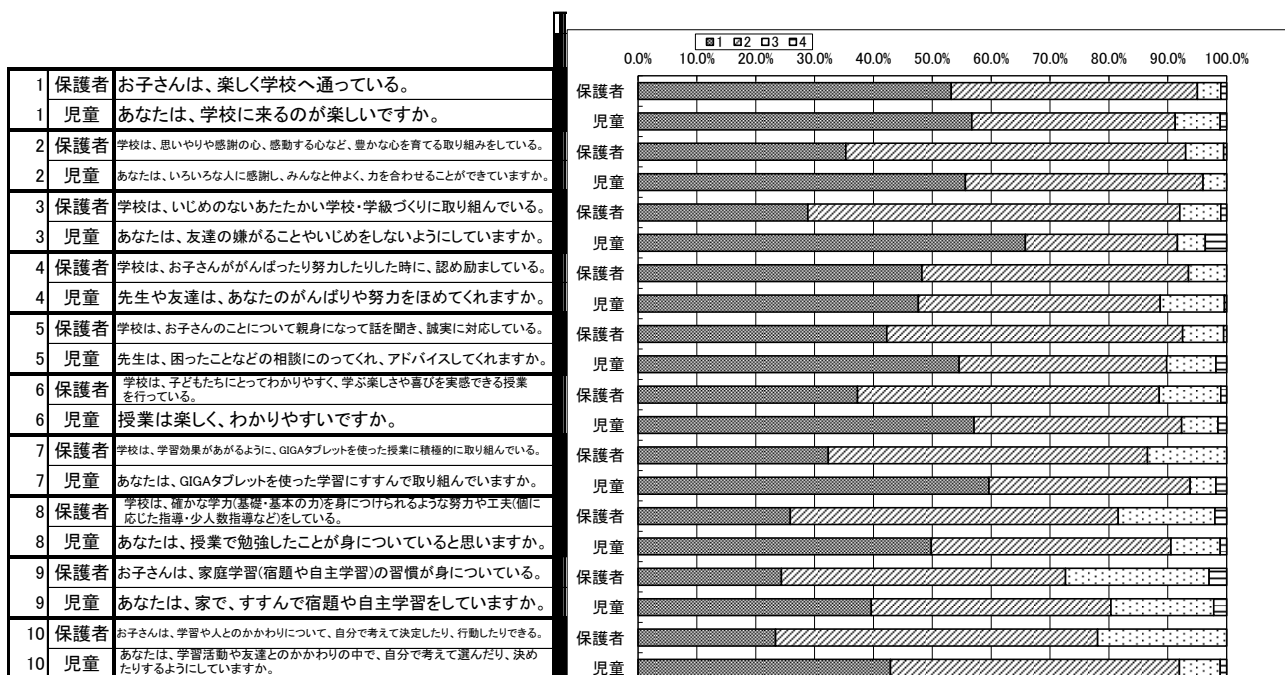
R7.2.3  
No.7  
豊橋市立羽根井小学校

## よいよい教育活動を実現するために① ～令和6年度 学校評価の集計結果～

保護者の皆様には、本校の教育活動に対するアンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様や学校評議員のご意見、教職員の自己評価をもとにして、子どもたち一人一人を大切に、よいよい教育活動ができるように改善を図っていきます。

今回は、保護者の皆様と児童（3年生以上でアンケート実施）の集計結果の前半を比較して掲載します。

### 保護者・児童による学校評価アンケートの集計結果（設問1～10）



1 [checkered] とてもあてはまると思う    2 [diagonal lines] ややあてはまると思う    3 [dotted] あまりあてはまるとは思わない    4 [horizontal lines] まったくあてはまるとは思わない

- ◇設問1…保護者・児童ともに「学校に来るのが楽しい」に「1 とてもあてはまる」との回答が50%以上、「2 ややあてはまる」を含めると肯定的意見が90%以上で、学校としてはいちばんうれしい評価です。しかし、それに甘んじることなく、「3 あまりあてはまると思わない」「4 まったくあてはまらない」と感じている保護者・児童の思いに寄り添い、どの子どもも楽しさや充実感を感じられる学校生活を送れるように努力していきます。
- ◇設問2・3…「豊かな心の育成」についてのどちらの設問も、保護者・児童ともに肯定的意見が、一昨年度より増加した昨年度より、さらに増えています。特に保護者の肯定的意見が、昨年度より増加しており、羽根井小学校の「お話タイム」や「つながりタイム」、学級活動での取り組みが、子どもの姿に現れていると認めていただいたのだと大変うれしく思います。設問3の児童の否定的な意見が昨年より若干増えているのは、いじめに対する意識の高まりでもあると捉えると同時に、さらに丁寧な声かけをし、心の教育を重点課題としてすすめていこうと気を引き締めました。
- ◇設問4・5…肯定的意見が、昨年度より増加しました。保護者の皆様から頂いた自由記述の中にも、担任に対してだけでなく羽根井小の教職員集団として認めていただく言葉を、多数頂戴しました。ありがとうございました。しかし、そう感じない子どもたちもいることに、私たちは目を向けなければなりません。学校生活全般でいっそう丁寧な声掛けを心がけ、友達や教師と良好な関係を築き、一人一人のよさが生きる学級・学校づくりを目指していきます。
- ◇設問6・7…子どもたちにとってわかりやすい授業の工夫についての設問では、保護者・児童ともにおおむねよい評価をしていただきました。特に児童の肯定的意見が90%以上であることを、大変うれしく思います。今後も、楽しくわかりやすい授業の展開をめざし、引き続き教員研修を重ねていきます。
- ◇設問8・9…どちらの設問も児童の肯定的意見は昨年度より増えていますが、保護者の肯定的意見が減少しています。自由記述にも、個に応じた指導や少人数指導へのご意見をいただきました。子どもたち一人一人の理解度を把握し、その子に合った指導が求められていることを痛感します。また、すすんで取り組みたいような課題の設定が、まだ不十分であることを反省し、教材研究に努めていきます。
- ◇設問10…保護者・児童ともに、昨年度より肯定的意見が増えています。しかし、保護者の肯定的意見は80%を下回っています。学校生活の中では、話し合いやグループ活動を通して自己決定や自己判断ができていますので、そうした姿を保護者の皆様に伝える機会を増やしていきます。